



# 南7階病棟における医療安全の取り組み ～患者さんの安全を守るために～

南7階の特徴は・・・

- ・ 泌尿器科・歯科口腔外科の混合病棟であり毎日手術が行われている
- ・ 一日の入退院が10件以上と多く、入退院の激しい病棟である
- ・ 高齢の患者さんが多い

そのため・・・

- ・ 内服薬の看護師管理が必要となることが多い
- ・ 術後にせん妄を起こす患者さんが多い
- ・ 転倒転落の件数が多い



患者さんの安全を守るためにはどうしたらいいの？

## 目標1



### 看護師管理薬の配薬を確実にしよう！

対策

- ・ 内服管理シートに基づき適切に配薬
- ・ 看護師管理薬カートの整理整頓
- ・ 中止薬は直ちに返却
- ・ 配薬時は個室で行う



患者さんが足をついた時にナースコールが鳴るシステム(ウーゴくん)を使用して転倒転落予防に努めます



## 目標2

### 転倒転落件数を減らそう！

対策

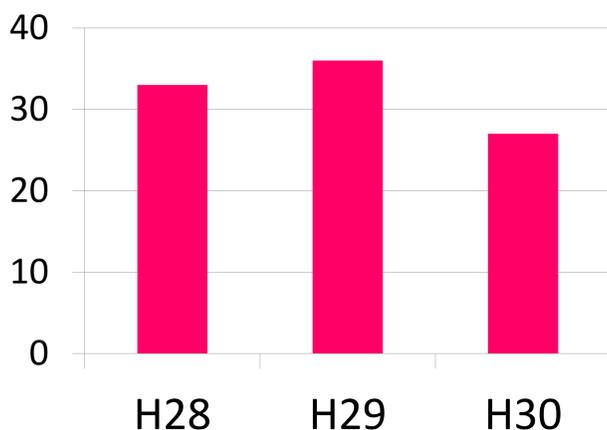
- ・ 毎週木曜日転倒転落カンファレンス開催
- ・ 週1回転倒転落アセスメント評価
- ・ 転倒転落事例をカンファレンスで共有
- ・ ベッドサイドの環境を整えTVモニター体動センサーを適切に使用する



ベッドを壁側に寄せて転落を予防します。



それぞれの患者さんについてアセスメントを行い、カンファレンスで転倒転落対策について検討しています。



転倒転落発生件数



医療安全は組織的な取り組みとともに、看護職一人一人の看護行為が安全な医療に繋がると言われています。私たち南7階スタッフはこれからも患者さんの安全を守るために努めていきます！